

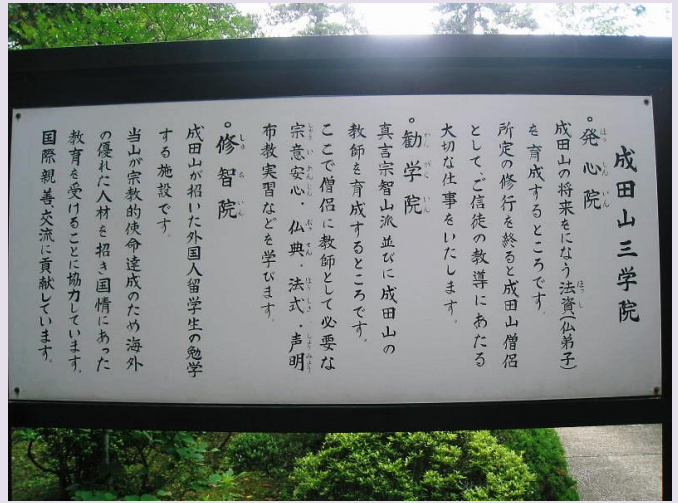
成 田 山 三 学 院

出世稲荷の前を通り成田駅に向かう道の右側に成田山三学院があります。

成田山三学院とは、成田山の将来を担う法資（仏弟子）を育成する「発心院」、真言宗智山派並びに成田山の教師を育成する「勸学院」、成田山が招いた外国人留学生の勉学する施設「修智院」のことです。成田山の修行僧達の学びの地。聖域とも言えるでしょう。学院内に入ることにはできませんが外観をご覧になることができます。



成田山三学院



三学院の門の左側拡大写真

発 心 院（ほっしんいん）

成田山の将来をになう法資（仏弟子）を育成するところです。

所定の修行を終わると成田山僧侶として、ご信徒の教導にあてる大切な仕事をいたします。

勸 学 院（かながくいん）

真言宗智山派並びに成田山の教師を育成するところです。

ここで僧侶に教師として必要な衆意安心・仏典・法式・声明・布教実習などを学びます。

衆 智 院（しゅうちいん）

成田山が招いた外国人留学生の勉学する施設です当山が宗教的使命達成のため海外の優れた人材を招き国情にあった教育を受けることに協力しています。

国際親善交流に貢献しています。

僧侶になるには（教師資格を取得する方法）

- 1.高校を卒業し総本山智積院内に設置されている智山専修学院または大本山成田山新勝寺内に設置されている成田山勸学院に入学し、1年間在山、所定の修行をなして卒業する。
- 2.宗派が設立母体のひとつとなっている大正大学に入学し、長期休暇期間を利用し総本山智積院にて修行、かつ指定された教学の単位を取得し卒業する。
- 3.この他に大正大学以外の大学に入学している者に対する研修もあり、これらの修行を終了し、かつ年齢が20歳以上の者に教師資格が与えられます。

大体の見分け方は、法要の時に、黒い衣を身につけている人が修行者（未教師の僧侶）で、緋、紫、萌黄、浅黄、木欄などの色の衣を身につけている人が資格を有している僧侶です。この教師資格を所有している者が僧侶として、智山派から任命されるシステムとなっています。

注 真言宗智山派では僧侶になるための資格のことを、教師資格と呼んでいます。